

施工状況

使用方法

- 1) 鋼矢板を、作業しやすいように並べ替えます。
- 2) 継手部の浮き錆び、泥、油、水分などの汚れを取り除きます。
- 3) 塗布範囲にあたる継手部の両端を、粘土やガムテープ等で塞ぎます。
- 4) パイルロック®NS-vをオイルジョッキなどに小分けし、継手部に流し込みます。流し込み後、打設までに降雨のおそれがある場合は、シート等で保護して下さい。
- 5) 硬化を確認した後、打設作業を行います。
- 6) 打設の翌日には止水性を発揮し、排水や掘削等の作業を行う事が出来ます。



使用上の注意

- 1) 開缶した製品は、その日の内に使い切して下さい。
- 2) 冬場には、硬化に時間がかかる場合があります。
- 3) 降雨時や鋼矢板を扱えないような天候の時は、塗布作業を中止して下さい。
- 4) 取扱中は火気厳禁とし、良く換気をしてください。
※ パイルロック®NS-vは、消防法第4類第3石油類に該当します。
 詳細情報については、安全データシート(SDS)をご請求ください。

塗布量

| 鋼矢板の型式 | 塗布量 / 両爪合計・1m |
|----------------------------|---------------|
| Ⅱ, Ⅱw | 0.18kg |
| Ⅲ, Ⅲw, Ⅳ, Ⅳw, ⅤL | 0.20kg |
| Ⅵ | 0.22kg |
| 軽量鋼矢板 LSP-3A | 0.12kg |
| ハット型鋼矢板 10H, 25H, 45H, 50H | 0.12kg |

止水性能

実際の矢板を試験片とした耐水圧試験により、良好な止水性を確認しています。

- 1) 使用矢板: Ⅳ型
- 2) 塗布量: 0.2 kg/m[両爪]
- 3) 浸漬条件: 3%塩水中×48時間
- 4) 耐圧試験結果: 0.5 MPaで漏れ無し

荷 姿

| | |
|----------------------|-----------|
| パイルロック®NS-v 硬化促進剤 | :16kg 石油缶 |
| K-1 [春～夏～秋用 10℃以上] | :0.5kg |
| F-2 [冬、寒冷地用 5～10℃] | :0.5kg |

耐水圧試験



NCP 日本化学塗料株式会社

〒252-1111 神奈川県綾瀬市上土棚北4-10-43
 Tel : 0467-79-5711
 Fax : 0467-79-5477
 URL : <https://www.ncpaint.co.jp>

お問い合わせ先